

二宮町総合戦略評価シート（29年度実績）

基本目標	安心なくらしを守り、住み続けられる地域をつくる
施策	災害や犯罪に備える地域づくり

1次評価（プロジェクト推進担当課長）

プロジェクト担当課長

防災安全課長

プロジェクト	地域の力で災害に強いまちづくりプロジェクト	該当予算 事業数	A	B	C	D
実施計画事業	01 地域の安全力向上	1	1			
	02 消防・救急活動事業	7	6	1		
	03 広域行政推進事業	1			1	
	04 地域防災支援事業	2	1	1		
	05 地域コミュニティ支援事業	1	1			
	06 学校・地域連携事業	1		1		
	07 防災・危機管理体制強化事業	6	5	1		

1次評価

継続推進 見直し(要改善) 休止・廃止

平成29年度の
取り組み

成果

- ・「自主防災組織活動マニュアル作成の手引き」を作成し、地区へ説明及び配布した。
- ・「避難所運営マニュアル」作成に向け、地域、学校等と避難所運営会議を実施した。
- ・関係団体との連携のもと、訓練実施を含め危機管理体制の強化に取り組んだ。
- ・小田原市との合同避難訓練の実施状況確認により、行政間の連携強化を図った。

課題

①継続的な連携強化とともに、多様化する災害対応について柔軟に対応が必要となる。

改善点(課題番号に対応)

①災害対応の基本的な事項について共通認識を図るとともに、応用力の必要性についても普及啓発を行う。

2次評価（施策主管部長）

施策主管部長

政策総務部長

重要業績評価指標 (KPI)について	指標名:地区防災マニュアルの策定					
	基準値	H28	H29	H30	H31	目標値
	—	0地区	1地区			20地区策定
	達成状況に関する分析					
	地区長連絡協議会研究会、地区防災指導員及び民生・児童委員を中心に連携を図り、マニュアルの策定支援を進めている。1地区については、自主的に先行整備を図り、町が支援を行った。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 継続推進 <input type="checkbox"/> 目標値の見直し <input type="checkbox"/> 指標の見直し					
	「目標値の見直し」もしくは「指標の見直し」を選んだ場合の見直し案					
	指標名:防災・減災まちづくりに対する町民の評価(加重平均)					
	基準値	H28	H29	H30	H31	目標値
	0.42 H28アンケート	0.52 H29アンケート	0.35 H30アンケート			0.50以上
達成状況に関する分析						
地区防災マニュアル等を地域と共に整備することにより、全町的な防災意識の高揚を図り、地域防災力の向上につなげて行く。						
<input checked="" type="checkbox"/> 継続推進 <input type="checkbox"/> 目標値の見直し <input type="checkbox"/> 指標の見直し						
「目標値の見直し」もしくは「指標の見直し」を選んだ場合の見直し案						
2次評価	地域の力で災害に強いまちづくりプロジェクト の成果について					
	<input checked="" type="checkbox"/> KPI達成に有効であった <input type="checkbox"/> KPI達成に有効とは言えない					
	説明					
	地区防災マニュアル等の策定において、地域の自主的な活動が促進され、地域コミュニティの醸成に効果がみられる。					
	施策: 災害や犯罪に備える地域づくり の成果について					
<input type="checkbox"/> 地方創生に非常に効果的であった <input type="checkbox"/> 地方創生に相当程度効果があった						
<input checked="" type="checkbox"/> 地方創生に効果があった <input type="checkbox"/> 地方創生に対して効果がなかった						

外部評価（二宮町総合戦略評価委員会）

事業効果について	<input type="checkbox"/> 地方創生に非常に効果的であった	<input type="checkbox"/> 地方創生に相当程度効果があった
	<input checked="" type="checkbox"/> 地方創生に効果があった	<input type="checkbox"/> 地方創生に対して効果がなかった
意見	<p>施策「災害や犯罪に備える地域づくり」について、目標達成に向けた進捗は、事業開始前より前進しているがKPI達成状況などは芳しくないため、施策の一部改善を含め、さらに力強く推進する必要がある。</p> <p>地区防災マニュアルの策定は、大規模な震災をはじめ、近年多発する風水害被害等に対応するために早急に策定する必要がある。そのため、町はすでにマニュアルを策定した地域の取り組み状況を積極的に情報提供するとともに、早期策定に向け、地区防災指導員や民生・児童委員をはじめ多様な主体と協力・連携し、より一層支援することが求められる。また、災害発生時を想定し、スマートフォンなどのICTを活用した効果的な情報提供・共有化についてもさらに進めることが望ましい。</p> <p>KPI「防災・減災まちづくりに対する町民の評価（加重平均）」は、低下理由やアンケート方法をしっかりと分析した上で、全ての町民が危険や不安を感じることはないような体制づくりに取り組む必要がある。</p>	

今後の方針（二宮町総合戦略推進本部）

各プロジェクトの 今後の方針	地域の力で災害に強いまちづくりプロジェクト の今後の方向性について		
	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 継続推進	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し(要改善)
	<input type="checkbox"/> 休止もしくは中止	<input type="checkbox"/> 終了	
	<p>○地域の力で災害に強いまちづくりプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害対応の基本的な事項について共通認識を図るとともに、応用力の必要性についても普及啓発を行う。 ・地区防災マニュアルの早期策定に向け、引き続き、地域と連携し支援を行っていく。 ・災害発生時における、スマートフォンなどのICTを活用した効果的な情報提供・共有化について手法の研究と導入の検討を行う。 ・KPIの達成に向け、低下理由等をしっかりと分析し、効果的な施策を推進する。 		